

# JSA 神奈川支部通信

No. 11 November 2024 日本科学者会議神奈川支部 発行

事務局長：☎230-0071 横浜市鶴見区駒岡 3-30-G-408 飯岡ひろし

HP：<https://jsa-kanagawa.jp>、携帯電話 080-1987-0994、E-mail：[jsa.kanagawa@gmail.com](mailto:jsa.kanagawa@gmail.com)

年会費 10800 円、院生・読者 5400 円 ゆうちょ銀行振替口座 00280-1-12774 日本科学者会議神奈川支部

## この号の目次

- ◆ “戦争する日本” “学術の動員” をみんなで阻止し、25 回総学に参加を 実行委員長 松田正久
- ◆ 九条かながわの会が憲法改悪を許さない緊急交流会を開催 後藤仁敏
- ◆ 神奈川憲法アカデミアがシンポジウム「政府与党の改憲方針の問題点」を開催 後藤仁敏
- ◆ 横浜ノースドックへの米軍揚陸艇部隊配備反対連絡会からの訴え 後藤仁敏

## “戦争する日本 “学術の軍事動員” をみんなで阻止し、25 総学に参加を

第25回総合学習研究集会実行委員会 委員長 松田正久（愛知支部）

日本科学者会議会員のみなさま、市民のみなさま。“戦争する国家、体制づくり、そのなかで進展する高等教育施策・学術研究体制の劣悪化や科学・技術軍事動員への動きのなかで、日々の生活、研究活動、そして勉学のなかであるべき方向性を見据えつつ、粘り強くとりくんでおられることに、心からの連帯と敬意を申し上げます。

そして第25回総合学術研究集会は、すでに1stサーキュラーでも提起しましたように、「平和で豊かな地球を子や孫に伝えるために一市民として科学者として今、私たちにできること」をテーマに、いよいよ11月23日（土）から12月8日（土）にかけて、オンラインで開催されます。現在、このテーマのもとで進められている全体企画や各分科会は、この3rdサーキュラーでもご案内するように、さまざまな角度や視点から議論・交流を深め、市民各層と各専門分野の研究者の共同を広げるものとなっています。いずれも、今後の展望を切りひらくにふさわしい、非常に有意義な内容です。

25総学の準備は、この10月から11月下旬の当日にかけて、その「詰め」の段階に入ります。とくに実行委員会のレベルでは、オンライン開催にとまなうさまざまな技術的支援のとりくみを実施します。まだまだZoom等に不慣れな人もおられると思います。実行委員会事務局は、総出でそのサポートをさせていただきます。またそれぞれの分科会設置責任者のもとで、それぞれのテーマおよび内容を充実させるとりくみが進められます。さらにその過程で、多くの会員や市民にご参加いただくとりくみも同時並行的に進められることとなります。参加費も無料としました。全国の全支部、全会員のみなさまには、あらためて積極的なご協力をお願いしたいと思います。ぜひ会員外の方にも宣伝を広げ、従来の枠をこえた多くの方々とともに参加し、25 総学を成功させましょう。

**25 総学への参加のご案内：**参加申込みは、JSA ウェブページ (<http://www.jsa.gr.jp/>) で案内します。JSA ウェブページから25総学のページにすすみ、ウェブフォームに記入して参加登録をしていただきます。右のQRコードからも入ることができます。



**参加登録締め切り：**11月16日（土）17時（これ以降にご登録いただいた方には、Zoom接続情報等のご案内が遅れる可能性があります）

**25総学予稿集の入手方法：**予稿集はPDFで発行します。予稿集はPDFでのみ発行します（11月1日を

予定)。印刷体は発行しません。予稿集 (PDF) のダウンロード方法は、参加登録者に連絡します。参加者はそれぞれ予稿集 (PDF) をダウンロードして入手ください。参加費は無料ですが、募金にご協力ください

**募金についてのお願い：**オンライン開催とする25総学では、現地開催に要するさまざまな費用を削減できるため、参加費は無料とします。通信費、印刷・宣伝費等は、JSA全国の25総学予算とみなさまからの募金でまかなう予定です。別途お願いする募金にご協力ください (1口1000円、目標総額25万円)。募金は、同封の郵便振替用紙を使って郵便振替口座からお願いします。振込先は、以下のとおり。募金の期限は、11月22日 (金) とさせていただきます。加入者名：日本科学者会議  
口座番号：00180-8-86906   なお、ゆうちょ銀行以外の金融機関からの振込まれる場合は、以下の口座をご利用ください。ゆうちょ銀行 店番019 当座0086906   口座名：日本科学者会議  
参加費無料を活用し、関心のある非会員も含む様々な人々を気軽に誘って下さい。また、各支部の会議室や会員の研究室・自宅などでネット環境のある場所に複数名が集まれる場合は、複数名で1つのPCを共用して参加する方法も考えられます。オンライン会議に不慣れな人も参加しやすく、お薦めです。

#### 全体会・分科会日程

月/日(曜日)	9:30~ 12:00	13:00~15:30	15:45~18:15	18:30~21:00
11/23(土)		開会式・基調講演・全体集会		G 2
11/24 (日)	B 3	B 3・C 3・E 2	B 1	B 1
11/30(土)	B 6・D 3	B 2・G 3・B 5	B 2・E 1・B 5	B 5
12/1(日)	B 4・E 3	C 4・D 1	A 3・F 2・D 1	A 3・F 3
12/7(土)	C 1・G 4	A 1・F 1	A 1・D 2	C 2・D 2
12/8(日)	A 2・G 1	閉会式		

#### 全体企画

11月23日 (土) 開会式・基調講演・全体集会 (13~18時)

**開会式** 13:00~13:10 あいさつ (松田正久・25総学実行委員長)

**基調講演** (座長：石井 潔・静岡支部)

13:15~14:30 (講演：60分、質疑：15分) 長谷川真理子 (日本芸術文化振興会理事長、総合研究大学院大学前学長)：人類の進化史と現代社会—現代社会は発展したが、そこには負の側面もある—

**全体集会** 科学者運動としての学際研究と市民科学—社会課題の解決とJSAの活性化の同時達成へ  
(座長：中塚 武・愛知支部)

14:40~15:20 (講演：30分、質疑：10分) 中塚 武 (名古屋大学)：「JSA学際研究・市民科学発展プログラム」が目指すもの

15:20~16:00 (講演：30分、質疑：10分) 畑 明郎 (元大阪市立大学)：これまでのJSAにおける市民との連携の歴史—公害問題、とくにイタイイタイ病を中心に—

[10分休憩]

16:10~16:50 (講演：30分、質疑：10分) 中村征樹 (大阪大学)：シチズンサイエンスの可能性と課題

16:50~18:00 総合討論

12月8日 (日) 閉会式 (13時~)

13:00~13:15 25総学のまとめ (松田正久・25総学実行委員長)

## 分科会のご案内

### A 戦争のない平和な時代を拓く

A1 平和問題分科会 12月7日(土) 13:00~18:15 zoomによるリモート

設置責任者・座長：亀山 統一（沖縄支部）

設置趣旨：2022年の安保3文書の策定以降、政府は戦争国家化を一気に進めている。それは、沖縄から全国に広がる軍事基地・部隊の新設・強化や戦場化の準備、自衛隊の米軍への「融合」、そして、大学・研究機関・企業・自治体の軍事動員などとして表れている。一連の辺野古訴訟など日本の科学者 Vol.59 (No.7) 2024年7月1日発行 付録3で、日本国憲法の体系と相いれない法令や判例群が築かれている。ウクライナやパレスチナなどでの事態と外交のあり方も看過できない。これら平和の問題を広く取り上げ、戦争国家化を許さず、抑止力論を打ち破る論理の構築・普及と、平和運動のあり方を模索する。

### プログラム

13:00~13:15 座長からの問題提起

13:15~14:10 (1) 徳田博人（琉球大学）：日本の軍事国家化と地方自治の危機ー辺野古裁判と改正地方自治を素材にしてー

14:10~14:35 (2) 前田定孝（三重支部）：地方自治体と戦争遂行体制ー「辺野古後」の国地方関係ー

14:35~15:00 (3) 立石雅昭（新潟大学名誉教授）：能登半島地震に学ぶー沖縄辺野古新基地の安全性ー

15:00~15:25 (4) 合田公計（大分支部）：大分敷戸ミサイル弾薬庫問題ー住宅地に軍事目標を置く政策とは何かー

15:25~15:40 <質疑・討論>

15:40~15:50 <休憩>

15:50~16:35 (5) 井原 聡（東京支部）：経済施策に名を借りたセキュリティクリアランス制度による軍事動員

16:35~17:00 (6) 豊島耕一（佐賀大学名誉教授）：佐賀オスプレイ基地建設に反対する非暴力直接行動について

17:00~17:25 (7) 後藤仁敏（神奈川支部）：横浜ノースドックへの米軍揚陸艇部隊配備の撤回と早期全面返還を求める市民運動

17:25~17:45 (8) 大倉信彦（沖縄支部）：専門学校講義の空き時間を使った立憲主義を主題とした主権者教育の試み

17:45~18:05 <質疑・討論>

18:05~18:15 座長によるまとめ

### A2 分科会 九条改憲の動向の多角的検討：九条科学者の会 19周年の集い

12月8日(日) 9:30~12:00 zoomによるリモート

設置責任者・座長：浜田盛久（九条科学者の会） 連絡先：[m-office@9jo-kagaku.jp](mailto:m-office@9jo-kagaku.jp)

設置趣旨：日本国憲法第九条を改憲し、日本を戦争できる国へと転換させようという動きが20年以上に渡り続いています。最近では、2022年12月に閣議決定された安保3文書による専守防衛の原則からの逸脱、武器輸出の本格化、対米従属の強化など、実質的な改憲とも言うべき動きが雪崩を打って進んでいます。本分科会では、改憲を巡る最新の動向を多角的に検討し、改憲の企てを阻むための展望を探ることを目的とします。本分科会は、例年とは趣向を変えた「九条科学者の会」

発足 19 周年の集いと位置づけられます。

## プログラム

9:30～9:35 座長開会あいさつ

9:35～9:55 (1) 後藤仁敏 (神奈川支部)：草の根の運動で憲法改悪を許さなかった九条の会運動－「九条科学者の会かながわ」の 20 年を中心に－

9:55～10:10 (2) 松井安俊 (九条科学者の会事務局)：九条科学者の会の軌跡－戦争する国への道に抗う運動のなかで－

10:10～10:30 (3) 永山茂樹 (東海大学)：専守防衛論の限界論－ 9 条改憲との関係で

10:30～10:50 (4) 稲 正樹 (元国際基督教大学)：憲法の軍縮平和主義の原点の発展的解釈

10:50～11:10 (5) 志田陽子 (武蔵野美術大学・日本科学者会議共同代表)：リスクと人格権－安保法制違憲訴訟を題材に－

11:10～11:30 (6) 本田浩邦 (獨協大学)：アメリカ介入主義外交と日本

11:30～11:50 (7) 山根徹也 (横浜市立大学)：憲法改悪の動きと歴史学・歴史教育

11:50～12:00 総合討論・座長閉会あいさつ

## 今後のスケジュール：

10 月 31 日 予稿集 PDF 版のダウンロード方法を参加登録者に連絡

11 月 1 日 予稿集 PDF 版のアップロード

11 月 1 日～15 日 分科会単位で予行演習、全体会予行演習

11 月 23 日～12 月 8 日 25 総学開催

## 九条かながわの会が憲法改悪を許さない緊急交流会を開催

後藤仁敏

自民党総裁選で 9 人の候補者が、口々に改憲を宣伝した直後の 9 月 28 日、九条かながわの会が「憲法 9 条を守る運動の緊急交流会を開催し、県民センターの会議室にあふれる県内各地・各分野の九条の会の代表 57 人が参加しました。

まず、共同代表の私が、次のように挨拶しました。「自民党の改憲 4 項目の自衛隊明記と緊急事態条項は、国際勝共連合の渡辺芳雄副会長が主張したのを安倍元首相が丸写ししたものです。今回の総裁選でも、自民党は反社会・反日カルトである統一教会問題も、裏金問題も清算することができないことが証明されました。憲法改悪を許さない運動を広めるために、各地・各分野の九条の会の経験を学び、交流しましょう」。

岡田尚共同代表は、以下のように問題提起しました。「私たちはこれまで何度も改憲の危機を乗り越えてきた、そのことに自信と確信を持とう。憲法を守ることはあくまでも手段であって、目的は戦争をなくし、させず、平和な社会をつくり、維持、発展させることだ。そのために、県全体でキックオフ集会を開催しよう」。

続いて、各九条の会の代表が次々にマイクを握りました。横須賀市民九条の会、視覚障害者九条の会、厚木市九条の会ネットワーク、川崎区九条の会、富岡・能見台・並木 9 条の会、東戸塚九条の会 (九条の会戸塚区協議会)、ふじさわ・九条の会、日本ジャーナリスト会議、逗子・葉山九条



図 1 神奈川合唱団の歌

の会、九条の会・ちがさき、湯河原・真鶴女性九条の会、さがみはら九条の会、ひらつか・九条の会、南足柄・九条の会、旭区九条の会、九条の会鶴見区交流センター、宗教者平和協議会でした。

藤沢では9条の碑をつくる活動について、逗子・葉山では高校生の参加を実現した経験を、茅ヶ崎では市の後援拒否を訴える訴訟について、西湘地区では8団体合同のチラシを作成したことを報告しました。神奈川合唱団は「翼をください」を歌いました（図1）。

最後に、岡田さんが、「皆さんが悩みながらも、工夫してやっていることがよく交流された。頑張りましょう」とまとめました。

以下は私の開会の挨拶です。

九条かながわの会の緊急交流集会に、お忙しい中、県内各地から多くの九条の会の仲間がご参加くださり、まことにありがとうございます。昨日の自民党総裁選では、石破茂氏が選出されました。1回目では20人の推薦人のうち13人を裏金議員とした高市早苗氏が1位になり、決戦投票でもわずか21票差に迫ったことは、自民党に裏金議員と統一教会議員が多いかを示すものでした。人気抜群といわれた小泉進次郎氏は3位に沈みました。

総裁選の真ただ中に朝日新聞が、2013年の参議院選挙の直前に安倍首相らが統一教会や国際勝共連合の会長らと自民党本部の総裁応接室で会談し、北村経夫比例候補への支援を要請したとの記事を掲載しました。9人の総裁候補にTBSの記者がこのことを調査するかどうか聞いたら、誰一人手を挙げませんでした。統一教会問題、裏金問題について自民党には自浄能力がないことを明らかにしました。

さて、自民党は2005年と2012年に作成した改憲草案が、国防軍を保持し、表現の自由を制限して基本的人権を否定する、帝国憲法そっくりのあまりに古臭いものでした。これではとても国民投票で過半数の賛成は得られないとの判断で、安倍元首相は2017年5月に4項目にしばった改憲案を発表しました。9条への自衛隊の明記、緊急事態条項、教育の充実、参議院の合区解消の4項目となっていますが、教育の充実などはお飾りで、目的は9条への自衛隊明記と緊急事態条項です。

この4項目ですが、国際勝共連合、これは日本人から莫大な金を巻き上げて韓国や北朝鮮に送っている反社会的、反日的カルトである旧統一協会が作った政治組織です。その渡辺芳雄副会長が、2017年4月に「憲法改正について」と題した動画で、独自の改憲案を解説した内容を安倍元首相が丸写したもののなのです。改憲4項目のうち、自衛隊明記と緊急事態条項の2項目が一致しているのです。安倍改憲4項目は勝共連合・統一教会の改憲案だったのです。

自民党案では、現行の9条はそのままにしてその後、自衛のために実力組織としての自衛隊を明記するとしています。そうすると、前半の現行9条と後半部分は矛盾に満ちたものになります。しかも、明記される自衛隊は、自公政権によって米国製の兵器を爆買いし続け、岸田政権は軍事費を5年で43兆円に増やし、世界で9位からアメリカ・中国につぐ3位の軍事力になろうとしています。今や自衛隊は、安法制により個別的自衛権だけでなく集団的自衛権も行使し、敵基地攻撃能力の保有をめざす実力組織なのです。安倍元首相は「憲法違反と言われる自衛隊は可哀そうなので、憲法に明記する」と言いましたが、憲法に明記されることで自衛隊員が戦場に派遣され、米軍の司令官のもとで戦場に送られ、命の危険にさらされる方がよほど可哀そうではないでしょうか。

これまで憲法9条は自衛隊員が戦場に行くことを憲法違反とし、自衛隊員の命を守ってきました。9条に自衛隊が明記されて、自衛隊が自衛のための実力組織となることで、戦場に派遣され、他国の軍隊といっしょに闘うようになること、これは止めさせなければなりません。

思えば、安倍元首相も、菅前首相も、岸田首相も任期中の改憲を主張してきましたが、出来ませんでした。それは、九条の会が「戦争法の廃止を求める2000万署名」、「安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一3000万署名」に取り組み、草の根の憲法改悪反対の運動を進めてきたからです。その後、九条の会運動は、総がかり行動実行委員会や市民連合の運動、安法制違憲訴訟などに広がり、改憲勢力を追い詰めています。戦争する国づくりを仕上げる改憲を許さないため、「九条の

会」は今こそ、その真価を発揮して、改憲反対の世論を大きくしましょう。この交流会で互いに経験を学び合い、憲法改悪を許さない創意あふれる活動を進めようではありませんか。

## 神奈川県憲法アカデミアがシンポジウム「政府与党改憲方針の問題点」を開催

後藤仁敏

2024年10月6日、神奈川県憲法アカデミアがシンポジウム「政府与党改憲方針の問題点」をかながわ県民センターホールで開催、121人が集まりました。

はじめに司会の山根徹也市大教授が「石破首相も任期中の改憲を主張した。政府与党の改憲方針を明らかにし、憲法改悪反対の運動をひろげよう」と挨拶しました。

### 清水雅彦氏の講演

清水雅彦日体大教授は「実質改憲としての『安保3文書』とその先にある9条改憲」と題して、以下のように話しました（図1）。

2022年の「国家安全保障戦略」など「安保3文書」は、安倍元首相が用いた「積極的平和主義」を受け継ぎ、憲法への言及はほとんどない。中国、北朝鮮、ロシアの動向に言及するが、外交による解決の視点が弱い。官民一体となった防衛産業の維持・発展とさらなる武器輸出を進め、自衛隊と米軍の一体化など日米同盟のさらなる強化、秘密保護法制の強化をはかり、経済安全保障推進法を強化し、経済安保情報保護活用法を制定した。

その背景には、防衛費のGDP比をNATO加盟諸国並みに増額せよとのアメリカの要求があり、党内のタカ派へのアピール、防衛産業の発展への財界の要求がある。

政府は専守防衛から反撃能力（敵基地攻撃能力）の保有を閣議決定したが、私の立場から検討すれば、自衛隊は違憲であるので、敵基地攻撃論も先制攻撃になり、違憲である。

自衛隊は「実力」にすぎず、海外派兵はしない、専守防衛に徹するから合憲としたはずであり、敵（基）地攻撃と防衛費GDP比2%で、自衛隊と9条の矛盾は拡大し、そのために改憲をしようとしている。「コロナ禍」を経験し、今後必要なのは軍事による国会の安全保障よりも、人間の安全保障が必要であることが明らかになった。「自衛隊の明記」による違憲論の解消、防衛費の大幅増よりも、教育と福祉に予算を回すべきだ。大学授業料の無償化は1.8兆円、小中学校の給食無償化は0.4兆円、健康保険負担ゼロは0.52兆円で実現できるのだ。

自衛隊「加憲」は、自衛隊違憲論を封じ、9条2項を空文化、死文化させ、集団的自衛権も行使できる自衛隊を正当化するものだ。26の軍隊のない国があり、攻められることなく外交で紛争を解決している。

### 永山茂樹氏の講演

続いて、永山茂樹東海大教授は「緊急事態条項創設改憲の2つの危険—議員任期延長改憲と緊急政令改憲」として次のように話しました（図2）。

9条改憲の危険性は多くの人々が認識しているのに対し、緊急事態条項創設の危険性についてはさほど認識が広がっていない



図1 講演する清水雅彦氏



図2 講演する永山茂樹氏

い。緊急事態条項は、災害などの緊急事態に憲法秩序を停止させる、すなわち、人権保障、民主主義手続き、地方自治、非軍事主義（文民統制など）を停止させるきわめて危険性の高いものだ。停止は全面的かつ長期的なもので、憲法の自己否定になる。

第1次世界大戦後の危機に対処するために、欧米諸国の政府は、国家緊急権を濫用し、独裁と紙一重の強力な首相や大統領を実現した。明治憲法にはさまざまな緊急事態条項が置かれ、緊急圏で天皇への権力集中をはかった。日本国憲法に緊急事態が置かれていないのは、明治憲法下における緊急事態条項の危険性の実態を反省し、意図的に置かないという選択をしたのであった。

2012年の自民党「憲法改正草案」には、98条と99条に緊急事態条項が創設されている。そこでは、武力攻撃、内乱、災害などで、首相が緊急事態宣言を発出すると、緊急政令による人権の停止、緊急財産処分権、地方自治体の長に対する指示権、衆院を解散せずに国会議員の任期の特例を設けることができるとした。

2018年自民党4項目改憲の条文イメージでは、緊急事態宣言権、緊急政令権、議員任期の特例（延長）が盛り込まれた。地方自治体の長への指示権は、今年の地方自治法の改悪で、すでに可能にされてしまっている。

維新・国民民主・有志の会は、緊急事態宣言権、議員任期の延長で合意し、さらに、緊急政令権、緊急財産処分権についても検討を進めるとしている。

こうして、自民党と維新・国民党らによる緊急事態条項での改憲の準備が進んでおり、総選挙でこれらの党の議席を減らす必要がある。

#### 中西新太郎氏のコメントほか

その後、中西新太郎市大名誉教授は、「自民党改憲案は4項目からこの2項目にしぼられてきた。戦争をするには自衛隊の合憲化、緊急事態条項が必要になっている。戦争の準備をさせないことが必要だ」とコメントした（図3）。

会場からの質問に答えて清水氏は、「これまでも改憲勢力は3分の2以上を占めていたが、国民投票で勝てる見込みをたてることができず、発議されてこなかった。これは皆さんの運動の成果で自信をもとう。選挙で改憲勢力を減らそう」と呼びかけました。



図3 コメントする中西新太郎氏

## 横浜ノースドックへの米軍揚陸艇部隊配備反対連絡会からの訴え

後藤仁敏

2024年10月11日、桜木町駅前広場で、横浜ノースドックへの米軍揚陸艇部隊配備反対連絡会が街宣・署名活動をしました。以下はその際の私の訴えです（図1, 2）。



桜木町駅ご利用の皆さん、ご通行中の皆さん、私たちは横浜ノースドックへの米軍揚陸艇部隊配備反対連絡会です。皆さん、この桜木町駅からわずか2kmの横浜港のど真ん中、瑞穂ふ頭のノースドック

図1 米軍部隊配備反対連絡会の街宣

クにアメリカ陸軍の揚陸艇部隊が配備されたこと、ご存知でしょうか。昨年1月11日の日米の防衛・外務担当閣僚の会合「2+2」、日米安全保障協議委員会で合意したと突然公表され、翌日、横浜市と神奈川県に伝えられ、たいへん驚きました。横浜市も神奈川県も事前にまったく知らされないうで、突然に決定された、市と県に伝えられました。揚陸艇13隻、兵士280人が常駐する新基地が新設されたのです。私たちは昨年、配備撤回を求める市長宛ての県民署名を6万筆近く集めました。これを無視して、今年2月8日には部隊の運用が開始され、年内に280人まで増やされます。揚陸艇も古いものから新型の高性能のものに代えられつつあります。



図2 訴える後藤

この部隊は「第5輸送中隊」と呼ばれ、沖縄読谷村にある米陸軍第10支援群の指揮下に置かれることから、沖縄・南西諸島に展開する海兵沿岸連隊と共同して台湾有事にそなえる部隊であることは明らかです。7月31日にはキャンプ座間にノースドックの部隊を指揮する第765輸送大隊が発足し、ノースドックでは大規模な改修計画も進められています。

私たち横浜市民は2年前の横浜市長選で、瑞穂ふ頭の対岸の山下ふ頭にIRカジノが作られようとしたことをカジノ反対の山中市長を当選させて、撤回させました。カジノは私たちからお金を奪うだけですが、米軍基地は命を奪います。揚陸艇は小型ではなく、長さ53mもあり、戦車を5台も積み、兵隊も武器も弾薬も積んで敵地に揚陸します。揚陸艇部隊の米軍基地は、戦争が始まれば最初に攻撃的になります。市民の命も財産も奪い、横浜を神奈川を再び焼け野原にする危険性があります。アメリカの高官が「台湾有事は2025年だ」「2027年には中国は台湾を武力攻撃する」と戦争を煽っています。そうなれば、米軍基地のある沖縄が、そして神奈川、横浜が戦場になります。

さらに心配されるのは、ノースドックがオスプレイの搬出入の拠点となっていることです。昨年11月には屋久島で米軍のオスプレイが爆発し墜落しました。そのような事故が横浜で起きることも心配されます。事実、今年8月には海老名の水田に米軍ヘリが不時着し、昨日、茅ヶ崎の海岸に米軍ヘリが不時着しました。

また、沖縄で起こっているような米兵の性暴力などの犯罪も危惧されます。神奈川は沖縄に次ぐ基地の多い県で、米兵犯罪は2020年にはわずか3件であったのが、2023年には19件に増えています。米兵の増加により、その数はさらに増えることが心配されます。

もともと瑞穂ふ頭は戦前に横浜港の中心となるふ頭として造られたものでした。ベイブリッジからまっすぐ横浜港に入るところに着きます。山下ふ頭も大棧橋も新港ふ頭も左に大きく舵を切らないと接岸できません。ここが使用できないとみなと横浜の発展はないと横浜市は戦後一貫してノースドックの早期全面返還を求めてきました。今回の揚陸艇部隊の配備は米軍基地の強化で、恒久化につながるものです。

私たち米軍揚陸艇部隊配備反対連絡会は、昨年の市長宛ての県民署名に続いて、米軍揚陸艇部隊の配備撤回とノースドック基地の早期全面返還を求める衆参両院議長あての請願署名を集めることにしました。今ここでこの署名を集めております。リーフレットも配布しています。皆様のご協力を心よりお願いします。

=====  
**行事案内**

☆10月23日(水) 18:00~19:30 平和大会プレ企画：自衛隊名簿提出問題 第1部：自衛隊名簿提出問題の現状と課題  
講師：有田崇浩(日本平和委員会常任理事) 第2部：自治体・地域運動からの報告 申込み・問合せ：[https://gd/VhgD2.y.itayama\(at\)jichiroren.jp](https://gd/VhgD2.y.itayama(at)jichiroren.jp) (自治労連)



- ☆10月23日(水) 18:30～ **自衛隊と靖国神社―戦死者と殉職者―** お話：木元茂夫さん(すべての基地に「NO!」を・  
 ファイト神奈川) 会場：かながわ県民センター305会議室(横浜駅西口徒歩5分) 資料代500円 問合せ：090-  
 3909-9657 共催：「日の丸・君が代」の法制化と強制に反対する神奈川の会、日本基督教団神奈川教区社会委員会ヤ  
 スクニ・天皇制問題小委員会
- ☆10月24日(木) 10:00～ **いのちと平和を考える映画祭 戦雲(いくさふむ)** 14:00～映画○月○日、区長になる女  
 会場：逗子文化プラザさざなみホール(京急逗子・葉山駅徒歩2分) 前売り1000円、当日1200円、高校生以下500  
 円 主催：逗子・葉山九条の会 申込み・問合せ：046-878-6044(冨塚)
- ☆10月24日(木) 18:00～ **憲法改悪を許さない 総がかり行動 署名街頭宣伝** 場所：新宿駅 東南口 共催：戦争さ  
 せない・9条壊すな! 総がかり行動実行委員会/9条改憲NO! 全国市民アクション
- ☆10月25日(金) 12:30～15:00 **第7回懐かしの昭和歌謡を歌おう!** 会場：クラジャ(カフェ)(小田急線藤沢本町駅  
 徒歩7分) 会費1500円(ランチ・ドリンク付) 定員25人 主催：年金者組合藤沢支部 問合せ：070-1315-3501  
 (新井さん)
- ☆10月26日(土) 10:00～13:00 **多摩川台の古墳群と古墳展示室の見学** 集合：東急線多摩川駅改札付近に10時集合。  
 雨天決行。横浜駅発9時34分の東急東横線急行和光市行きですと、9時51分に多摩川駅に着きます。内容：10時か  
 ら11時過ぎまで多摩川台公園にある亀甲山古墳、8基の多摩川台古墳群、宝来山古墳を見たあと、11時過ぎから古墳  
 展示室を見学します。昼食後解散の予定。雨天決行。案内：後藤仁敏(鶴見大学名誉教授) 参加費(保険料・資料  
 代)：300円、交通費実費、古墳展示室の入場料は無料です。持ち物：筆記用具、昼食、水筒など。申込み・問合せ：  
 090-7175-1911、goto(at)kd5.so-net.ne.jp、資料の準備の都合上、参加希望者はメールか電話で事前に連絡をお願い  
 します。主催：神奈川野尻湖友の会、地学団体研究会神奈川支部
- ☆10月26日(土) 14:00～16:00 **戦場にさせない―米軍指揮下の「沖縄と日本」 伊波洋一参議院議員(沖縄の風)ビ  
 デオ講演会** 会場：川崎市労連会館5階講堂(川崎駅東口徒歩10分) 共催：ノースドックべう軍配備反対ネットか  
 わさき、戦争させない横浜市民十ワーク 問合せ：090-8113-2867(久利) \*当講演(ビデオ視聴)会はオンライン  
 でも配信いたします。オンラインでのご視聴を希望される方は、以下のURLからお申込み下さい。  
[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_CmUoL8nTTTujZmqDLvBskg?](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_CmUoL8nTTTujZmqDLvBskg?amp_device_id=0a1c7383-cd2a-4f0d-a141-5dc17f114533) amp\_device\_id=0a1c7383-cd2a-4f0d-  
 a141-5dc17f114533
- ☆10月26日(土) 17:00～18:40 **団結まつり前夜祭企画 全国で建設進む「長距離ミサイル用大型弾薬庫」が超危険!!  
 ―九州・大分から来場・緊急報告** 会場：九段下神保町ビジネスセンターカンファレンスルーム(東京メトロ九段下  
 駅5番出口徒歩1分) 参加費500円(団結まつりチケット) 報告者：葛城知明さん(大分県大分市ミサイル弾薬庫建  
 設を考える市民の会事務局長) 問合せ：080-1082-9980(高瀬)
- ☆10月27日(日) 9:30～11:30 **医療生協かながわ 第7回栄地域健康まつり** 会場：さかえすた3階・多目的ルーム、  
 ウッドデッキ(本郷台駅徒歩5分) 握力・血圧・体組成計、簡易緑内障チェック、乳房模型で乳がんチェック体験、  
 子どもコーナーなど 主催：医療生協かながわほか 問合せ：045-862-9834
- ☆10月27日(日) 13:30～16:00 **国民救援会茅ヶ崎寒川支部創立40周年記念講演** 会場：茅ヶ崎市役所分庁舎内コミュ  
 ニティホール6階大集会室(JR茅ヶ崎駅徒歩7分) 八法亭みややっこさんの憲法断 無料 問合せ：090-4914-9912  
 (細川さん)
- ☆10月28日(月) 10:00～ **いのちと平和を考える映画祭 映画○月○日、区長になる女** 14:00～ 戦雲(いくさふ  
 む) 会場：逗子文化プラザさざなみホール(京急逗子・葉山駅徒歩2分) 前売り1000円、当日1200円、高校生  
 以下500円 主催：逗子・葉山九条の会 申込み・問合せ：046-878-6044(冨塚)
- ☆10月29日(火) ①10:30～12:30、②14:00～16:00 **第27回映画会「星に語りて～Starry Sky～」** 会場：港北区公  
 会堂ホール(東横線大倉山駅徒歩7分) 前売り大人500円、当日600円、子ども、学生、障害者・付き添い無料 主  
 催：港北区教育懇談会 問合せ：090-4384-2938(田中さん)
- ☆10月30日(水) 14:00～16:00 **平和大会プレ企画：弾薬庫強化反対のたたかひの交流** 報告：大分・数戸弾薬庫、京  
 都・祝園弾薬庫、舞鶴弾薬庫、青森・大湊弾薬庫など 担当：日本平和委員会
- ☆10月31日(木) 15:00～18:00 **『ヨコハマ市民自治を考える会』の定例会** 会場：かながわ県民センター702号室(横  
 浜駅西口徒歩5分) 参加費300円 市民自治に関心のある方は是非お越し下さい。連絡先：Eメール  
[kura335200@star.ocn.ne.jp](mailto:kura335200@star.ocn.ne.jp) (倉田さん)
- ☆11月1日(金) 18:30～ **2024憲法を考える11.3県民集会：学ぶ・働く・幸せに暮らす～日本国憲法～** 会場：かな  
 がわ県民センター2階ホール(横浜駅西口徒歩5分) 資料代500円 講演：石川多加子さん(金沢大学准教授) 高  
 校生平和大使からのアピール 主催：かながわ憲法フォーラム 共催：神奈川平和運動センター 連絡先：  
[kanagawa.kenpo.forum@gmail.com](mailto:kanagawa.kenpo.forum@gmail.com) (神奈川県高等学校教職員組合内)
- ☆11月2日(土) 14:30～ **浜高教・教育のつどい「戦争を回避する平和外交から教育の役割を考える」** 会場：横浜市  
 従会館3階会議室(桜木町駅徒歩12分) 講師：猿田佐世(弁護士) 主催：横浜市立高等学校教職員組合 問合せ：  
 045-241-2744
- ☆11月3日(日) 14:00～15:10 **憲法変えさせない! 戦争反対! 今こそ平和と人権 11.3国会大行動** 場所：国会議事  
 堂正門前 プログラム：オープニング～公園でCHILL、主催者挨拶&政党挨拶、スピーチ 高山佳奈子さん(京都大学  
 教授・刑法学者)、市民からの発言(木更津、横須賀) 共催：戦争させない・9条壊すな! 総がかり行動実行委員会、  
 9条改憲NO! 全国市民アクション 連絡先：03-3221-4668(憲法9条を壊すな! 実行委員会)
- ☆11月4日(月・祝) 10:00～17:00 **12<sup>th</sup> 人権シンポ in かながわ** 入場無料 10時～12時30分 上映会「ふたりの死  
 刑囚」、講演「死刑制度の現在―誤判・再審・袴田事件」加藤英典さん(弁護士、袴田事件弁護団) 会場：神奈川弁  
 護士会館5階(入場無料、定員100名) 10時～12時「最高裁判所と選択的夫婦別姓～現状の課題と今後の展望」  
 第1部基調講演：10時～10位50分 櫻井龍子さん(元最高裁判所判事)、第2部パネルディスカッション：11時～  
 12時 パネリスト 櫻井龍子さん、大山みこさん、寺原真希子さん、黒川とう子さん・根津充さん 会場：横浜市開  
 港記念会館講堂(定員480名、オンライン参加も可能) 12時30分～ 第29回神奈川県弁護士会人権賞贈呈式 会  
 場：開港記念館講堂 13時30分～17時 上映会「夢見る校長先生 こどもファーストな公立学校の作り方」 座談会

- 『校則ってなあに？』～校則と向き合った生徒と学校」西郷孝彦さん、熊沢久さん、安達晴野さん、飛田桂さん、岡本将太さん 会場：弁護士会館5階（定員100名、要事前申込み）15時～17時 経済安全保障関連法の成立とこれからの日本 講師：海渡雄一弁護士 会場：開港記念会館講堂+zoom 主催：神奈川県弁護士会 問合せ：045-211-7705
- ☆11月4日（月・休）13:30～16:30 **ドキュメンタリー映画「オレの心は負けていない～在日朝鮮人『慰安婦』宋神道のたたかい」上映とトークのつどい** 会場：ソレイユさがみセミナールーム1（JR橋本駅徒歩5分）参加費1000円、障害者・介助者、学生は無料 定員180人 要予約 主催：実行委員会 問合せ・申込み：090-8042-8157（桜井さん）
- ☆11月4日（月・休）14:00～ **神奈川合唱団75周年記念演奏会 未来へ** 会場：鶴見区民文化センターサルビアホール（JR・京急鶴見駅すぐ）指定席2000円、自由席1500円、小中高生・障害者500円（自由席）谷川俊太郎作詞、信長貴富作曲：混成合唱曲集 かなしみはあたらしい ほか 問合せ・申込み：090-2483-8812（河野）
- ☆11月7日（木曜日）18:00～20:15 **レプリコンワクチンの危険性を考える** 講師：天笠啓祐（DNA問題研究会会員）、村上茂樹（DNA問題研究会会員） 会場：東京ボランティア市民活動センター会議室C（〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 飯田橋セントラルプラザ10階、JR飯田橋駅西口すぐ）主催：DNA問題研究会 <https://dnamondaiken.wixsite.com/mysite-3> 申込み：Zoomの方は事前申し込み：参加希望者名 必要事項明記の上11月4日までに申し込 みください。申し込み先：E-mail jreikochan@yahoo. co. jp 必要事項は名前、職業、電話番号、メールアドレス またはこちらから→<https://forms.gle/V1mwJR1otT1gBm6H6> アドレスに返信確認メールを送ります。問合せ：神野玲子 E-mail jreikochan@yahoo. co. jp 090-2669-0413 当日の詳細案内：ZOOM参加申し込みされた方には11月4日ごろにZOOMのURL等案内します。当日参加300円 ZOOMは無料。
- ☆11月8日（金）12:30～13:30 **横浜ノースドックへの米軍揚陸艇部隊配備撤回を求める署名活動** 場所：東神奈川駅東口デッキ 呼びかけ：横浜ノースドックへの米軍揚陸艇部隊配備反対連絡会（045-231-0103）
- ☆11月8日（金）19:00～21:00 **港から考える横浜のまちづくりシンポジウム「カジノは止まったけれど 山下ふ頭、市民不在の大型開発でいいの？」 山下ふ頭再開発検討委員会の年内「答申」に、市民の意見を反映させるために** 会場：横浜市開港記念会館1号室 資料代1000円、学生無料 主催：市民のための山下ふ頭シンポジウム実行委員会 協力：みんなの山下ふ頭に〇〇があったらイイナプロジェクト 事前申込み・問合せ：Email ytug\_sympo2024(at)gmail.com、Tel 090-8647-4942（担当：中村）
- ☆11月9日（土）①10:00～、②14:00～ 映画会「ムッチャんの詩」（原作 中尾町子、監督 堀川弘道） 会場：厚木シティプラザ6Fサイエンスホール250（本厚木駅東口徒歩1分、図書館上）参加費500円（学生、障害者、付添い者無料）当日券はありません 主催：厚木市九条の会ネットワーク 申込み：090-3912-6797（大友）
- ☆11月9日（土）10:30～12:00 **平和大会プレ企画：青年企画「日米安保は誰得?!なぜ日本はアメリカいいなりののか」** 講師：川田忠明（日本平和委員会常任理事）担当：全労連青年部、民青同盟、日本原水協、日本平和委員会 会場：平和と労働センター3階全労連会議室とオンラインのハイブリッド開催
- ☆11月9日（土）14:00～16:30 **平和大会プレ企画：台湾の反戦平和勢力と交流する会** 報告者：蘆倩儀（中央研究院欧米研究所員） 討論者：傅大為（陽明交通大学STS研究所教授）、馮健三（政治大学コミュニケーション学院教授） 担当：日中友好協会、日本AALA連帯委員会 会場：平和と労働センター3階全労連会議室とオンラインのハイブリッド開催
- ☆11月10日（日）9:40～ **第38回日中友好囲碁大会団体戦** 会場：日本棋院市ヶ谷本院（市ヶ谷駅徒歩2分）主催：日本中国友好協会 問合せ：03-5839-2140 後援：日本棋院、中国大使館
- ☆11月10日（日）13:30～15:30 **カーボンニュートラル あつぎ未来プロジェクトまつり「脱炭素アクションは待ったなし！科学者が語る地球の未来と私たちの役割」** 会場：厚木シティプラザ6階サイエンスホール250 講師：江守正多氏（東京大学未来ビジョン研究センター教授）参加無料 主催：厚木市/あつぎ市民発案所（市民協働提案事業）実施主体：カーボンニュートラルあつぎ未来プロジェクト 申込み・問合せ：080-1010-4759（遠藤）
- ☆11月10日（日）14:00～16:00 **第95回草の根歯科勉強会 身体を媒介とした命との対話** 講師：中村安里氏（福井大学医学部卒業、京都大学総合生存学館博士課程在学中）地球の健康と身体の健康、医療と病について、ホリスティック医学の観点から、健康と食、農、自然について、多角的な見方で講師とともに考えよう。会場：梨の木カフェ（10名まで、JR水道橋駅東口徒歩5分）とzoom開催 主催：草の根歯科研究会 問合せ：03-5340-9282、yayoikada(at)pcsu.mfnet.ne.jp（岡田）
- ☆11月13日（水）12:00～13:00 **国と自動車メーカーはぜん息患者医療費救済制度の創設を決断せよ！日産本社前行動** 場所：日産グローバル本社前（横浜駅東口徒歩7分）主催：全国公害被害者総行動神奈川共同行動実行委員会
- ☆11月16日（土）13:00～18:30 **2024 オンライン日本平和大会 要参加費・事前登録 全体集会13時～15時** 主催者報告、元731部隊少年隊員の訴え（清水英男さん）、ガザ・ウクライナからの訴え（ハンナ・ペレコーダさん）、自衛隊内パワハラ事件裁判原告の訴え（西山賢二さん）、全国の運動の交流 分科会16時～18時30分 その1：国際シンポジウム ASEANの努力に学び、非核平和の東アジアの実現を パネリスト：日本（川田忠明）、韓国、フィリピン その2：ストップ！大軍拡・戦争国家づくり 軍事同盟から憲法の道へ 助言者：小泉親司 主催：実行委員会 問合せ：03-3451-6377、大会ウェブサイト：<http://www.heiwataikai.info/>
- ☆11月17日（日）10:00～15:00 **第10回あおぞらふれあいまつり in 谷津** 場所：あおぞら谷津保育園と谷津染井公園（京急金沢文庫駅徒歩8分）野菜販売、ワンコイン整体、フリマ、飲食店、当てくじ、ヨーヨーすくい、展示、ステージ（フラダンス、演奏など）雨天決行 主催：実行委員会 問合せ：045-784-0540（同園）
- ☆11月18日（月）18:00～ **第18回芸人9条の会** 会場：築地本願寺ブディストホール（地下鉄日比谷線「築地」1分）出演：バギヤン、岡大介、神田香織、松元ヒロ、オオタスセリ、笑福亭鶴笑、古今亭菊千代 前売り（木戸銭）4000円（当日4500円）主催：芸人9条の会 連絡先：090-3106-5585（古今亭菊千代）
- ☆11月18日（月）18:30～（18:00開場）**九条の会事務局主催学習会** 会場：文京区民センター3-A会議室（〒113-0083 東京都文京区本郷4-14-15 田03-3814-6731、丸ノ内線 後樂園駅4bまたは5番出口徒歩6分、南北線後樂園駅5番出口徒歩6分、都営三田線・大江戸線春日駅A2出口徒歩2分、JR中央総武線水道橋駅徒歩10分）司会：山田聡美

(弁護士) 報告1 渡辺治(一橋大学名誉教授)「石破政権における改憲・軍拡政策の新局面と私たちの課題」(40分)、報告2 小澤隆一(東京慈恵会医科大学名誉教授)「石破『戦争する国』づくり改憲の危険な憲法論と安全保障観」(40分) 講演の後、質疑時間を若干とりまします 閉会あいさつと呼びかけ: 高田健(総がかり行動実行委員会) 参加費: 一般1,000円学生300円 事前申し込みは不要ですが、会場整理のため、あらかじめ下記まで参加希望者と人数をご連絡いただければ幸いです。問合せ: 九条の会事務局(〒101-0065 東京都千代田区西神田 2-5-7-303、TEL. 03-3221-5075、FAX. 03-3221-5076、Eメール spnn3av9@hyper.ocn.ne.jp)

☆11月19日(火) 18:00~20:00 日中 Cafe 中国について楽しく学び、自由におしゃべりしましょう 会場: かながわ県民センター707号室(横浜駅西口徒歩5分) 主催: 日中友好協会神奈川県連合会 問合せ: 080-7937-0638(小出さん)

☆11月20日(水) 13:30~16:30 天笠啓祐 講演会 (Zoom併用) ジャーナリストとして50年言い続けてきたこと、言い続けるべきこと 講師: 天笠啓祐さん(ジャーナリスト) 司会: 神野玲子 会場: 東京ボランティアセンター会議室B(〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 飯田橋セントラルプラザ10階、JR総武線・東京メトロ副都心線 飯田橋駅西口すぐ) 参加費500円(現地参加及びZoomとも) 後日期間限定の逃がし発信あります。Zoom参加の方は事前に下記へお振込みください。郵便局からの送金の場合: 口座番号 10290-70860881 他行からの送金の場合: ゆうちょ銀行028店(ゼロニハチ) 普通7086088 口座名義 神野玲子 Zoomの方は事前申込み: 参加希望者名 必要事項明記の上11月18日までに申込みください。申込み先 E-mail jreikochan@yahoo.co.jp 必要事項は名前、職業、電話番号、メールアドレス またはこちらから→<https://forms.gle/fcRvPfnYGVUvbo7Y6> アドレスに返信確認メール送ります。当日の詳細案内: ZOOM参加申し込みされた方には11月18日ごろに ZOOMのURL等案内します。主催: people21 <https://people21she.wixsite.com/people> 問合せ: 神野玲子 E-mail jreikochan@yahoo.co.jp 電話 090-2669-0413

☆11月22日(金) 13:00~15:30 神奈川県レッド・ページ反対同盟第24回総会 会場: 神商連会館4階ホール(JR東神奈川駅徒歩5分) 試写会「レッド・ページ〜今に続く負の遺産」 資料代300円 問合せ: 090-5765-0922(清水さん)

☆11月23日(土)~12月8日(日) 日本科学者会議 第25回総合学術研究集会 in 東海: 平和で豊かな地球を子や孫に伝えるためにー市民として科学者として今、私たちにできること 11月23日午後: 開会式・基調講演 13:15~14:30 「人類の進化史と現代社会ー現代社会は発展したが、そこには負の側面もあるー」長谷川真理子氏(総合研究大学院大学前学長)・全体集会 14:40~18:00 「科学者運動としての学際研究と市民科学ー社会課題の解決とJSAの活性化の同時達成へー」中塚武氏(名古屋大学)『JSA学際研究・市民科学発展プログラム』が目指すもの、畑明郎氏(元大阪市立大学)「これまでのJSAにおける市民との連携の歴史ー公害問題、とくにイタイイタイ病を中心にー」、中村征樹氏(大阪大学)「シチズンサイエンスの可能性と課題」、11月24日: 分科会1、2、3、11月30日: 分科会4、5、6、12月1日: 分科会7、8、9、12月7日: 分科会10、11、12、12月8日: 分科会13、全体会②・閉会式。主催: 実行委員会 委員長 松田正久(愛知支部)、副委員長 畑明郎(研究企画部長、滋賀支部)、事務局長 前田定孝(三重支部) 問合せ: 25so-gaku@jsa.gr.jp 参加申込み方法: 次のGoogleフォームからお願いします。  
<https://forms.gle/3YCe3NS639kWP9GUA>

☆11月24日(日) 13:30~ 第52回神奈川自治体学校 危機の時代の地域と自治体ー私たちは何をすべきか 会場: 横浜市健康福祉総合センター4階ホール(桜木町駅徒歩2分) 参加費1000円 記念講演: 武本匡弘氏(プロダイバー、環境活動家)「海から見える地球環境の危機」、岡田知弘氏(京都大学名誉教授)「戦争国家づくりの現段階と地方自治」 主催: 実行委員会 連絡先: 045-252-3948(神奈川自治体問題研究所)

☆11月24日(日) 13:30~16:30 全国首長九条の会「第5回総会と市民のつどい」 会場とZOOMの併用 会場: 明治大学「グローバルフロント」2階4021教室 資料代: 1000円(リアル、Zoom参加者ともに) 内容: 「九条の会」からごあいさつー池田香代子さん「九条の会」世話人 第一部 「地方自治法改定と九条」をテーマにディスカッション 問題提起: 田中隆弁護士 第二部 第5回総会(方針提案、役員選出、会員の交流など) 連絡先: 〒101-0065 東京都千代田区西神田 2-5-7 神田中央ビル 303 九条の会気付 ☎03-3221-5075 fax03-3221-5076 メール: spnn3av9(at)hyper.ocn.ne.jp

☆11月24日(日) 13:30~16:30 セミナー ムーンショット型研究開発は私たちを幸福にするか Zoom併用 講師: 原山優子さん(東北大学名誉教授/前 総合科学技術・イノベーション会議常勤議員)「政策手段としての「ムーンショット型研究開発制度」、千葉紀和さん(毎日新聞記者)「虚飾の「官製イノベーション」」 司会: 島菌進さん(東京大学名誉教授) 会場: 東京ボランティア市民活動センターB 会議室(飯田橋駅セントラルプラザ10階、JR総武線・東京メトロ副都心線飯田橋駅西口下車すぐ) 参加費1000円(現地参加及びZoomとも) 後日期間限定の逃がし発信あります。Zoom参加の方は事前に下記へお振込みください。郵便局からの送金の場合: 口座番号 10290-70860881、他行からの送金の場合: ゆうちょ銀行028店(ゼロニハチ) 普通7086088 口座名義 神野玲子 Zoomの方は事前申込み: 参加希望者名 必要事項明記の上11月21日までに申込みください。申込み先 E-mail jreikochan(at)yahoo.co.jp 必要事項は名前、職業、電話番号、メールアドレス またはこちらから→<https://forms.gle/pEZdKiGUv67U6KRc7> アドレスに返信確認メールを送ります。当日の詳細案内: ZOOM参加申し込みされた方には11月21日ごろに ZOOMのURL等案内します。主催: ゲノム問題検討会議 <https://www.gnomeke06.net/> 問合せ: 神野玲子 E-mail jreikochan@yahoo.co.jp 090-2669-0413

☆11月30日(土) 午後~12月1日(日) 午前 地域・職場・青年革新懇全国交流会 in 京都2024「さよなら自民党政治の旗を高くかかげて 政治を大本から変える革新懇運動の出番」 会場: 京都テルサ 1日目 13:30~17:00 全体会 会場: 京都テルサ西館1階のテルサホール 来賓挨拶、ミニ講演(開催地の市民運動から、直近の政治情勢、夢洲万博中止のたたかい、ジェンダー平等をめざして)、基調報告、全国各地草の根と各分野からの発言 2日目 9:00~12:00 分散会・分科会 会場: 京都テルサ内各会場 分散会(地域からの共闘を交流) ①職場分科会、②青年交流会、③ジェンダー分科会、④共闘と革新懇運動分科会 主催: 全国革新懇 協力: 京都革新懇 申込み・問合せ: 全国革新懇(03-6447-4334)または都道府県革新懇

☆11月30日(土) 13:00~16:45 どんな障がいがあっても安心して豊かに暮らせる地域を目指して 会場: ウィリング

横浜 501・502 研修室 (京急上大岡駅徒歩 3 分) お話: 新井たかね (障害者の生活と権利を守る全国連絡協議会会長) 「障害のある人の自律した多様な暮らしと家族のノーマライゼーション」、田中智子 (佛教大学社会福祉学部教授) 「障害者・家族の地域生活の現状と課題〜NHK との共同調査を通じて明らかになったこと」 予約先着順 100 人 参加費 800 円 オンラインあり 主催: これからの県立施設を考える会 申込み: um25057-8745(at)tbz.t-com.ne.jp (加藤さん)

☆11月30日(土) 14:00〜 山本大貴さん講演会「気候危機問題と人権」 会場: 厚木市依知南公民館 2 階会議室 (厚木バスセンター10 番乗場から春日台団地行き・上三増行で下依知入口下車徒歩 5 分) 参加無料 主催: 厚木市依知憲法九条の会 問合せ: 090-3912-6797 (大友)

☆12月1日(日) 10:00〜11:30 「建国記念の日」に反対する 2.11 かながわ県民のつどい 2024 フィールドワーク 雨天決行 集合: 10:00 石川町駅中華街口改札 (北口) 11:30 関内駅にて解散予定 テーマ「横浜の中のアジアを歩くー中華街の孫文などアジア活動家の足跡を歩きながら、当時の初期アジア主義と現代のあり方を考えるー」 講師: 鈴木晶 (横浜市立高校教員) 資料代 300 円 参加申込み: 横浜市立高等学校教職員組合 (浜高教) TEL 045-241-2744 (平日 10〜17 時)、FAX 045-241-2733、メール hkk@jt3.so-net.ne.jp 申込み締切り: 11月22日(金) フィールドワーク当日 (12/1) の急な連絡は 大山 (浜高教) 080-8893-2206 荒天等で中止する場合は、当日浜高教ホームページで連絡します。「浜高教」で検索。

☆12月4日(水) 13:00〜15:45 栄区革新懇第 17 期総会 会場: あーすぶらざ 1 階研修室 A (JR 本郷駅駅徒歩 3 分) 講演: 政村修さん (神奈川自治労連書記長、市民のための横浜市政を進める会事務局長) 「山中市政の 3 年と市長選の課題」 主催: 栄区革新懇 問合せ: 090-1258-4710 (筒井さん)

☆12月7日(土) 13:00〜18:15 日本科学者会議第 25 回総合学術研究集会 A1 平和問題分科会: 戦争のない平和な時代を拓く りモート開催 座長: 亀山統一 (沖縄支部) 13:00〜 座長からの問題提起、1. 徳田博人 (琉球大学): 日本の軍事国家化と地方自治の危機ー辺野古裁判と改正地方自治を素材にしてー、2. 前田定孝 (三重支部): 地方自治体と戦争遂行体制ー「辺野古後」の国地方関係ー、3. 立石雅昭 (新潟大学名誉教授): 能登半島地震に学ぶー沖縄辺野古新基地の安全性ー、4. 合田公計 (大分支部): 大分敷戸ミサイル弾薬庫問題ー住宅地に軍事目標を置く政策とは何かー、質疑・討論、休憩、15:50〜 5 井原 聰 (東京支部): 経済施策に名を借りたセキュリティクリアランス制度による軍事動員、6. 豊島耕一 (佐賀大学名誉教授): 佐賀オスプレイ基地建設に反対する非暴力直接行動について、7. 後藤仁敏 (神奈川支部): 横浜ノースドックへの米軍揚陸艇部隊配備の撤回と早期全面返還を求める市民運動、8. 大倉信彦 (沖縄支部): 専門学校講義の空き時間を使った立憲主義を主題とした主権者教育の試み、質疑・討論、座長によるまとめ 主催: 日本科学者会議 第 25 回総合学術研究集会実行委員会 委員長 松田正久 (愛知支部)、副委員長 畑明郎 (研究企画部長、滋賀支部)、事務局長 前田定孝 (三重支部) 問合せ: 〒113-0034 東京都文京区湯島 1-9-15 HY ビル (茶州ビル) 9 階 Tel: 03-3812-1472, e-mail: 25so-gaku@jsa.gr.jp, http://www.jsa.gr.jp

☆12月8日(日) 9:30〜12:00 九条科学者の会 19 周年の集い: 日本科学者会議第 25 総合学術研究集会 A2 分科会: 九条改憲の動向の多角的検討 設置責任者: 浜田盛久 (九条科学者の会) 連絡先: m-office@9jo-kagaku.jp 座長: 浜田盛久 (九条科学者の会事務局) 座長開会挨拶、1. 後藤仁敏 (神奈川支部): 草の根の運動で憲法改悪を許さなかった九条の会運動ー「九条科学者の会かながわ」の 20 年を中心にー、2. 松井安俊 (九条科学者の会事務局): 九条科学者の会の軌跡ー戦争する国への道に抗う運動のなかでー、3. 永山茂樹 (東海大学): 専守防衛論の限界論ー九条改憲との関係で、4. 稲 正樹 (元国際基督教大学): 憲法の軍縮平和主義の原点の発展的解釈、5. 志田陽子 (武蔵野美術大学・日本科学者会議共同代表): リスクと人格権ー安保法制違憲訴訟を題材にー、5. 本田浩邦 (獨協大学): アメリカ介入主義外交と日本、6. 山根徹也 (横浜市立大学): 憲法改悪の動きと歴史学・歴史教育、総合討論、座長開会挨拶 主催: 日本科学者会議第 25 回総合学術研究集会実行委員会 委員長 松田正久 (愛知支部)、副委員長 畑明郎 (研究企画部長、滋賀支部)、事務局長 前田定孝 (三重支部) 問合せ: 〒113-0034 東京都文京区湯島 1-9-15 HY ビル (茶州ビル) 9 階 Tel: 03-3812-1472, Fax: 03-3813-2363, e-mail: 25so-gaku@jsa.gr.jp, http://www.jsa.gr.jp

☆12月8日(日) 14:00〜16:00 第 96 回草の根歯科勉強会 憲法 1 条天皇条項を考えよう 講師: 堀内哲氏 (自治体労働者・共和制研究) 会場: 梨の木カフェ (10 名まで、JR 水道橋駅東口徒歩 5 分) と zoom 開催 参加費無料 (コピー代 350 円希望者のみ) 主催: 草の根歯科研究会 問合せ: 03-5340-9282, yayoiokada(at)pcsu.mfnet.ne.jp (岡田)

☆12月13日(金) 12:30〜13:30 横浜ノースドックへの米軍揚陸艇部隊配備撤回を求める署名活動 場所: JR 桜木町駅付近 呼びかけ: 横浜ノースドックへの米軍揚陸艇部隊配備反対連絡会 (045-231-0103)

**JSA 神奈川支部幹事会・発送作業** 11 月の幹事会・発送作業はお休みです。

日時: 12 月 17 日 (火) 14 時 30 分〜16 時、14 時 30 分から発送作業、15 時から幹事会の予定。

会場: かながわ総研事務所 (横浜市中区不老町 1-6-9 第 1HB ビル 5 階、1 階に「牡丹飯店」という中華料理屋のあるビルの 5 階です、JR 関内駅西口徒歩 3 分)

連絡先: 飯岡ひろし (携帯: 080-1987-0994、E-mail: jsa.kanagawa(at)gmail.com)

**次号の原稿の募集:** 近況、論説、報告、旅行記、論評、自著紹介、書評、その他、原稿をメールまたはファックスでお寄せください。毎月 10 日ごろの締め切り、15 日ごろの発送です。

送り先: 後藤仁敏 (E-mail: goto(at)kd5.so-net.ne.jp、Fax: 045-894-1052)